

普及職員（水産） A

〔例題1〕 我が国の漁業をめぐる近年の情勢に関する次の記述 a～dのうちには正しいものが二つある。それらはどれか。

- a. 我が国周辺水域は、1990年代以降、温暖レジームが続き、カタクチイワシやスルメイカの資源状況が良好であったが、近年はこれらの魚種の資源量が減少しており、寒冷レジームに移行しつつある可能性が示唆されている。
- b. 気候変動による海水温の上昇が主要因と考えられる近年の現象として、ブリやサワラ等の分布域の北上があり、ブリについては、北海道における漁獲量が増加している。
- c. 現在、1～2か月先までの海況を予測するシステムが開発されているが、その情報は実際の漁業の漁況予測にはまだ活用されていない。
- d. 農林水産省の「食料・農業及び水産業に関する意識・意向調査」（平成30年3月公表）によると、漁業者からの回答のうち、漁業経営に「既にICTを活用している」と「ICTを活用する計画がある又は活用を考えている」の割合が合わせて8割以上となっている。

- 1. a、b
- 2. a、c
- 3. b、c
- 4. b、d
- 5. c、d

【正答1】